

学習内容報告書 フォーマット

学校名	姫路市立家島中学校
授業者	家島高等学校教員及び生徒、自衛隊員、家島中学校教員

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

幼小中高地域合同避難訓練

1-2. 学年

全学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

特別活動、総合的な学習の時間

1-4. 単元の概要

- ・地震と津波を想定した避難訓練
- ・砂場を利用した土のう作成
- ・毛布と棒切れを使った傷病者の搬送訓練
- ・簡易ベッドや簡易テントの組み立て体験
- ・阪神・淡路大震災からの教訓や避難所運営のポイント等の説明

1-5. 単元設定の理由・ねらい

災害時における危険を認識し、日常的な備えを行うとともに、状況に応じて、的確な判断の下に、自らの安全を確保するための行動ができる。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

- ・災害発生時及び事後に、自ら他の人や地域の安全に役立とうとする態度及び知識・技能
- ・自然災害の発生メカニズムをはじめ、地域の自然環境、災害や防災についての知識・理解

1-7. 単元の展開（全3時間）

時 数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	<ul style="list-style-type: none"> ・地震と津波を想定した避難訓練 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の指導 趣旨、目的の説明と進行 ・主な評価 知識・技能 ・外部連携 特になし。
2 3	<ul style="list-style-type: none"> ・砂場を利用した土のう作成 ・毛布と棒切れを使った傷病者の搬送訓練 ・簡易ベッドや簡易テントの組み立て体験 ・阪神・淡路大震災からの教訓や避難所運営のポイント等の説明 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の指導 個に応じた指導 ・主な評価 主体的に学習に取り組む態度 知識・技能 ・外部連携 家島高等学校生徒及び教員、自衛隊員

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

自ら他の人や地域の安全を確保するための行動ができる。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
1 砂場を利用した土のう作成	・自衛隊員による、土のう作成の際の安全に関する説明・諸注意
2 毛布と棒切れを使った傷病者の搬送訓練	・少人数グループにて土のう作成 ・毛布と棒切れを使ったタンカづくり方の説明・諸注意
3 簡易ベッドや簡易テントの組み立て体験	・少人数グループにてタンカづくり及び搬送 ・簡易ベッドや簡易テントを組み立てるときの説明・諸注意 ・少人数グループにて簡易ベッドや簡易テントを組み立てる
4 阪神・淡路大震災からの教訓や避難所運営のポイント等の説明	・阪神・淡路大震災の被害状況、減災・風化させないための取り組みについての説明 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">指導者の説明を理解しながら、正しく組み立てを行っている【知識・技能】 仲間と協働しながら、主体的行動している【主体的に学習に取り組む態度】</div>

3. 今回の活動の自己評価

- ・自分の身を守るために、放送を正確に理解し素早く避難することができ、その重要性も周知することができた。
- ・それぞれが自分の役割を意識し行動するために必要なことや、大切なことは何かを考えるきっかけになった。

4. 今後の課題

生徒数の減少に伴い活動内容が限定されつつある。そのため、本単元のように、幼小中高地域合同で実施する活動を増やしていくことも考えていきたい。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

特記事項なし